



社会福祉法人 豊済生会支部
富山県済生会

富山県済生会富山病院

〒931-8533 富山市楠木33番地1
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122
医療福祉支援センター
TEL 076(437)1120 FAX 076(437)1131
<http://www.saiseikai-toyama.jp/>



外科

当院は昨年より常勤女性外科医が赴任し毎日診療を行っております。最近では医療でも女性の社会進出に伴って男性のニーズのみを対象とせず、女性のニーズに焦点を当てた医療が求められています。このため、日本でも多くの病院で女性専門外来への取り組みがはじまっていますが、いまだ一般的ではありません。女性専門外来は、従来婦人科・内科から構成されることが多くなっていますが、女性であってもやはり外科的治療を必要とする方がおられるため外科医による診察が必要なこともあります。こうした問題の解決法のひとつが、女性外科医による『女性外科専門外来』です。外科的な治療を必要とする疾患で悩んでいる女性が病院を利用する際、「男性外科医には相談しにくい」などの問題が指摘されています。このため、自覚症状があるかまたは外科的治療が必要な状態であるにもかかわらず、受診することに決心がつかず結果的に症状を悪化させてしまうこともあります。



(後列左から) 清水医師 東海副院長 小島部長 坂東副院長
(前列左から) 佐伯医師 谷口医員

さらに、外科医は乳腺外科を除き伝統的に男性医師が多く男性医師が診療に当たることが多いため、女性の中では男性外科医の診察と治療を躊躇される方もしばしばあります。外科疾患も多岐に渡りますが、当院ではこの様な外科的治療が必要で男性外科医の診療を躊躇われている女性の方のために、当院の女性外科医が診察を担当する『女性外科専門外来』を開始しました。外科疾患を患われた女性の方で女性医師の診察をご希望される方がおられましたら、曜日を問わず診察しておりますので是非ご利用ください。

また健康診断で便潜血検査が陽性となった女性の方が相談しやすいように女性スタッフのみで対応させていただき仕組みも今年度開始いたしました。便潜血陽性となる可能性のある疾患の説明や、原因検査のために行った方が良い肛門の検査等も女性外科医師が診察に当たらせていただく様にしております。また同時に、便潜血陽性が発見契機となることが多い大腸癌に関しても、消化器内科と連携し、精密検査としての大腸内視鏡検査を女性内科医師が行う様に予約できる仕組みとしており、受診しやすい様な取り組みを行っております。

我慢したため治療が遅れ、命に関わる様なことになってしまわないために是非ご利用いただけたらと思っております。

文責／副院長 外科 坂東 正

外科 外来担当表

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|----|---------------|----|---------------|----|
| 1診 | 小島 | 坂東 | 坂東 | 小島 | 小島 |
| 2診 | 清水 | 佐伯 (9:30~) | 東海 | 佐伯 (9:30~) | 清水 |

新任医師のご紹介

内科

まつこし しんのすけ
松越 眞之介



【出身大学】新潟大学
 【経験年数】5年目
 【専門分野】糖尿病・代謝内分泌
 【出身地】富山県富山市
 【座右の銘】まずやってみる
 【趣味】釣り・旅行(世界遺産巡り)
 【開業医さんへのメッセージ】
 丁寧な問診を常日頃より心掛けています

内科

ありさわ ゆう
有沢 悠



【出身大学】東北大学
 【経験年数】7年目 【専門分野】腎臓
 【資格認定】内科専門医
 【出身地】富山県
 【趣味】ドライブ
 【開業医さんへのメッセージ】
 短い間ですがよろしくお祈いします

内科

いとう けんたろう
伊藤 顕太郎



【出身大学】富山大学
 【経験年数】5年目
 【専門分野】消化器内科
 【出身地】富山県
 【座右の銘】時は金なり
 【趣味】温泉巡り、ゲーム
 【開業医さんへのメッセージ】
 富山県の地域医療に貢献できるように頑張ります

内科

いいた まさき
飯田 将貴



【出身大学】富山大学
 【経験年数】4年目
 【専門分野】消化器内科
 【出身地】富山県砺波市
 【趣味】映画鑑賞
 【開業医さんへのメッセージ】
 現在医師4年目でまだまだ未熟者ではありますが、
 よろしくお祈いします。

リハビリテーション科の紹介

当院のリハビリテーション科には理学療法士17名、作業療法士7名、言語聴覚士4名、事務1名の併せて29名のスタッフが勤務しています。病気の発症直後からの早期リハビリや整形外科術後のリハビリにおいても経験豊富で優秀なスタッフが丁寧に対応します。

特徴として、脳卒中等における早期の効果的なリハビリプログラムに加えて、富山県内でも有数の先進的ロボットリハビリを導入し歩行訓練や上肢運動機能の回復をサポートしています。また、人工関節手術においてはRRP(早期回復プログラム)を実施し、患者さんはスマホアプリを利用したサービスを利用することが出来ます。心臓疾患のリハビリでは在宅復帰されてからも安心して生活ができるよう外来フォローを実施しています。

更に高次脳機能障害による日常生活での問題や摂食・嚥下障害等に対するの評価や指導には作業療法士や言語聴覚士が対応しています。

当科では各職種が連携して、患者さんの機能回復・社会復帰をバックアップしています。

近隣のリハビリテーション病院とも連携を図り、リハビリの継続が必要な患者さんにおいてもスムーズに移行できるようにサポートしています。

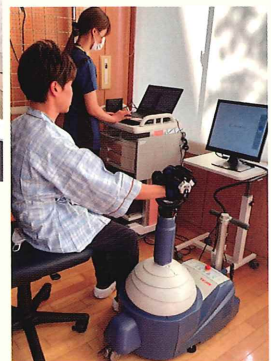
文責／リハビリテーション科 科長 城戸 智之



リハビリテーション科スタッフ



リハビリテーション支援ロボット Welwalk「ウェルウォーク」



上肢用ロボット型運動訓練装置 ReoGo-J「レオゴージェイ」

眼科

ほんだ ゆうき
本多 祐樹



【出身大学】富山大学
【経験年数】卒後7年目 眼科5年目
【専門分野】眼科 一般・緑内障
【出身地】富山県
【座右の銘】戒驕戒躁
【趣味】音楽、楽器(バイオリン・ビオラ)
【開業医さんへのメッセージ】
まだまだ若輩ですが、日々の努力を怠らず精一杯頑張ります。

臨床研修医

かみさか
上坂 ころこ



【出身大学】富山大学
【経験年数】1年目
【出身地】富山県
【趣味】海外旅行、映画鑑賞
【開業医さんへのメッセージ】
日々の研修を大事にし、1日でも早く患者さんに信頼される医師になれるよう努力していきたいです。ご指導の程、宜しくお願ひ致します。

臨床研修医

こばやし だいき
小林 大輝



【出身大学】富山大学
【経験年数】1年目
【出身地】大阪府
【座右の銘】一事が万事
【趣味】読書、筋トレ、映画鑑賞、旅行
【開業医さんへのメッセージ】
患者さんファーストの医療を忘れない医師になります。

臨床研修医

きのした ようすけ
木下 陽介



【出身大学】富山大学
【経験年数】1年目
【出身地】富山県
【座右の銘】継続は力なり
【趣味】運動
【開業医さんへのメッセージ】
患者さんのために地域全体で協力し、心に寄り添える医師になりたいです。よろしくおねがひします。

当院にご紹介いただく先生方へ……

医療福祉支援センターでは、ご紹介頂く患者さんの診察予約、検査予約を行っております。予約を行うことで、診療手続きが簡素化され、速やかな診察が可能となります。

診察予約の流れ

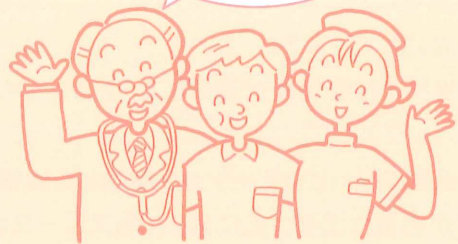
- 1 医療福祉支援センターへお電話ください。**
(直接、診察申込書をFAXしていただいても結構です。)
- 2 医療福祉支援センターで直接予約をお取りします。**
※医療福祉支援センターで判断ができない場合は担当医師に確認が必要なため、相談の上、予約させていただきます。
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

検査予約の流れ

- 1 医療福祉支援センターへお電話ください。**
- 2 医療福祉支援センターで直接予約をお取りします。**
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

| | | | | |
|--------|------------|-----------------------------------|-------------|-------------|
| 検査予約時間 | CT | 10:00~11:30 (火以外) | 心臓CT | |
| | | 13:30~16:30 (月・水・金) | 月 | 14:00~15:00 |
| | RI | 8:30~11:30 | 火 | 14:00~14:30 |
| | | 13:30~16:30 | 水 | 14:00~15:00 |
| | MRI | 13:30~16:30 (月・水・金) | 木 | 14:00~14:30 |
| | | ※造影検査に限り、水曜日は予約不可となりますので、ご了承ください。 | 金 | 14:00~15:00 |

CT・MRI検査
予約枠変更と
なりました。
ご了承ください。



富山県済生会富山病院 医療福祉支援センター

〒931-8533 富山市楠木33番地1 TEL 076-437-1120(直通) FAX 076-437-1131(直通)

ミッション(使命)

患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

ビジョン(将来像)

- 地域住民の健康寿命の延伸
- 健康障害を抱える人々の生活の質の向上
- 働きがいのある職場環境の形成

バリュー(価値観)

- 医療の質向上をめざすこと
- 地域に貢献すること
- 自己研鑽と育成に努めること
- 健全経営をめざすこと

行動指針

- 私たちは 患者さんの立場にたって行動します
- 私たちは 患者さんの権利を尊重します
- 私たちは 信頼される医療を提供します
- 私たちは 生活困窮者を支援します
- 私たちは 働きやすさとやりがいのある職場をめざします
- 私たちは 同心協力の心を大切にします
- 私たちは 法令・規則を遵守します
- 私たちは 自己研鑽に努めます
- 私たちは 次代を担う医療人を育てます
- 私たちは 安定した事業の運営をめざします

患者さんの権利と責務

私たちは、医療行為が患者さんと医療者との信頼関係の上に成り立つものであり、医療は患者さん中心であることを深く認識して、ここに「患者さんの権利と責務」を定めます

①患者さんの権利

- 個人としてその人格を尊重される権利
- 質の高い医療を公平に受ける権利
- 十分な情報を知り、説明を受ける権利
- 選択の自由と自己決定する権利
- プライバシーが守られる権利

②患者さんの責務

- 自身の情報を正しく提供する責務
- 療養に専念する責務
- 医療費を支払う責務
- 診療行為に協力する責務
- マナーや規則を守る責務